

かながわの交通 2020 3

交通安全年間スローガン受賞作品（警察庁長官賞）
～一般部門B～ 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

ママあぶない 横断歩道はあそこだよ



曾我梅林・小田原梅まつり

(小田原市曾我別所)



道路横断には気をつけて！

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵！運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう！

歩行者
事故
多発！

◎県内の交通事故発生概況（令和2年2月末）

◎県人口・運転免許人口

年別区分	発生件数	死者数	傷者数
令和2年	3,539	33	4,098
平成31年	3,672	18	4,268
増減数	-133	+15	-170
増減率	-3.6%	+83.3%	-4.0%

	総数	男	女
県人口	9,198,646	4,584,079	4,614,567
免許人口	5,635,984	3,213,511	2,422,473
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は令和2年2月1日、免許人口は令和2年1月末)



ホームページ



令和2年度 春の全国交通安全運動



●実施期間

令和2年4月6日(月)～4月15日(水)の10日間

4月10日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」です



●目的

すべての県民を交通事故から守るために、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールを守り交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。

●スローガン

- 安全は 心と時間の ゆとりから
- 新入学児童・園児を交通事故から守ろう

●重 点

- 子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- 高齢運転者等の安全運転の励行
- 自転車の安全利用の推進
- 二輪車の交通事故防止



新入学児童に「交通安全ABC」「交通安全ルール・九九表」クリアファイルを贈呈



新入学児童が交通事故に遭わないよう、交通安全を楽しく学んでいただける「交通安全ABC」と「交通安全ルール・九九表」を記載したクリアファイルを新一年生を対象に配布します。

各地区協会によって、支部単位で各小学校校長先生や入学式当日に正門で児童に直接配布したり、教育委員会や市(区)交対協を通じて各小学校にお配りいただいています。

《企画安全委員会の開催》

2月21日(金)、企画安全委員会が県交通安全協会会館において開催されました。

会議は、青木委員長をはじめ、委員7名の方々の出席を得て、令和2年度の県協会の事業計画等について審議・報告が行われました。主な審議・報告案件は次のとおりです。

- 令和2年度「公益財団法人神奈川県交通安全協会事業計画」について
- 令和2年度神奈川県交通安全協会行事予定について
- 令和2年度神奈川県交通安全県民運動事業計画について
- 「第51回交通安全こども自転車神奈川県大会及び第9回交通安全高齢者自転車神奈川県大会」の開催について
- 「第51回二輪車安全運転神奈川県大会」の開催について
- 「令和2年度二輪車安全運転指導員養成講習会・資格審査」及び「令和2年度自転車安全教育指導者講習会」の実施について

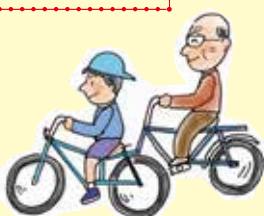


《自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内》

全日本交通安全協会では「自転車利用者の交通安全意識を高め、自転車による交通事故を防止し、自転車の安全利用の実現に寄与することを目的として自転車会員制度」を行っております。

自転車会員は、自転車利用に関する情報の提供を受けられる他に、会員専用の団体保険制度「サイクル安心保険」へもご加入いただけます。

サイクル安心保険・補償額は1億円



- ・ 申込み等詳細は、
一般財団法人全日本交通安全協会ホームページをご覧ください。



全日本交通安全協会 自転車会員

検索

第51回二輪車安全運転神奈川県大会出場選手募集

二輪運転者の安全運転に関する知識と技能の向上を図り、交通事故を防止することを目的として、二輪車安全運転神奈川県大会を次のとおり開催する予定で出場選手を募集します。

● 開催日時

令和2年5月23日(土)午前9時から(受付8:00 雨天実施)

● 場 所

横浜市旭区中尾2-3-1 神奈川県警察運転免許センター

● 出場資格

本大会に出場する二輪車の運転免許を取得している方。ただし、指導員や警察官など特定の方は応募できません。

● 競技クラス

- ・ Aクラス(51cc以上400cc以下)
- ・ Bクラス(401cc以上)
- ・ 女性クラス(125cc以下)
- ・ 少年クラス(原付50cc以下)

1人1クラスに限ります。改造等により騒音等が著しい二輪車の出場はできません。

● 出場申込み方法等

警察、交通安全協会、二輪車販売店に備付けの「申込書」により、下記宛て郵送、FAX又はメールでお願いします。

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15
(公財)神奈川県交通安全協会

TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524
メール uketsuke@k-manner.or.jp

● 締め切り

令和2年5月13日(水)必着です。期日前でも応募者多数の場合は締め切ることがあります。



● ● ● 二輪車の安全運転講習に参加しませんか ● ● ●

二輪車事故を防止するため、二輪ライダーを対象とした安全運転講習会を開催します。

令和2年度

- セーフティ・ライダースクール(SR)
- グッドライダーミーティング(GM)

の講習会を下記のとおり予定しています。

昨年度に続いて、女性を限定とした「レディースデー」を設けています。

バイク運転の初心者、ペテラン、リターンライダーなど多くの方々の参加をお待ちしています。



セーフティ・ライダースクール(SR)

- 主 催：神奈川県警察
- 協 力：(公財) 神奈川県交通安全協会、神奈川県二輪車普及安全協会
- 開催場所：神奈川県警察運転免許センター
- 開催予定日：☆4/25日(土)、5/30日(土)、6/20(土)、7/4(土)
9/26(土)、10/17(土)、11/7(土)、11/28(土)、の8回
(予備日：12/19(土)) ☆は、レディースデー
- 申込み等詳細は、県警察ホームページをご覧ください。

神奈川県警察 二輪車安全運転講習開催のお知らせ

検索

グッドライダーミーティング(GM)

- 主 催：神奈川県二輪車普及安全協会
- 協 力：神奈川県警察、(公財) 神奈川県交通安全協会
- 開 催 場 所：神奈川県警察運転免許センター又は厚木中央自動車学校
- 開催予定日：4/11(土)、※5/4(月:祝日) ☆9/5(土)、※11/23(月:祝日) の4回
※は、厚木中央自動車学校で開催 ☆は、レディースデー
- 申込み問合わせは、03-6902-8200 (日本二輪車普及安全協会関東ブロック)

第51回交通安全こども自転車神奈川県大会及び 第9回交通安全高齢者自転車神奈川県大会出場チーム募集

こどもと高齢者の自転車の安全な乗り方の向上と自転車事故防止を目的として交通安全自転車神奈川県大会を次のとおり開催します。

● 開催日時

令和2年6月27日(土)午前9時から(受付8:30)

● 場 所

横浜文化体育館(横浜市中区不老町2-7)

● 申し込み先

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15

(公財)神奈川県交通安全協会

TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524

● 締め切り

令和2年5月25日(月)

● 出場資格等

チーム編成、その他詳細については、(公財)神奈川県交通安全協会へお問い合わせください。



※自転車大会チーム責任者会議

6月10日(水)県協会において開催します。

「赤色TSマーク」で安全・安心

赤色TSマーク貼ってね

「TSマーク」は自転車安全整備店の自転車安全整備士が点検・整備した安全な普通自転車に貼るシールのことです。傷害保険と賠償責任保険が付帯しています。

「TSマーク付帯保険」は、自転車に付帯していますので、所有者に限らず、その自転車に乗車していた家族や借りた友人、譲り受けた人も対象となります。

赤色TSマーク付帯保険の補償内容

	傷害補償	賠償責任補償	被害者見舞金
補償内容	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害 (1~4級) ●入院治療15日以上の傷害 <p>一律 100万円</p> <p>一律 10万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害 (1~7級) <p>限度額 1億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●入院加療15日以上の傷害 <p>一律 10万円</p>



交通事故の悲劇に学ぶ 78

●取り返しのつかないこと (会社員:30歳)

私は自分に対する甘さ、交通ルールに対する甘さから「飲酒運転」という危険な行動をして、一人の命を奪う交通犯罪を起こしました。

当時の私は営業職として働いていたこともあり、職場には会社から与えられていた営業車で通勤していました。普段の業務が年々忙しくなり、朝早くから夜遅くまでの勤務が増え、通常業務以外のことも重なっていました。

当日も時間に追われ、夕方には離れた場所で取引先との懇親会がありました。懇親会では、上司や取引先様の誘いがあり、お酒を口にしました。その時、車のことは頭にありました。代行等で帰ればいいやと思いました。その後も先輩・後輩の誘いに付き合い、週末であったこと、仕事も少し目途がつき、浮かれていた部分もあり、様々な誘いに応じ、お酒も大分進みました。同僚、後輩と解散するころには終電等ではなく、代行業者も普段目にする場所には姿はない時間でした。すでに日をまたいでおり、遠出をする予定があった為「早く帰りたい、駐車場から車を出しておきたい」という考えが出てきました。アルコールの影響がない訳がないと分っていたながらも、自分に「大丈夫だろう」と言い聞かせ、駐車場に向かいました。今思うと後悔しても本当に取り返しがつかない、本当に自分の身勝手な考えでした。

運転を始めた私は「大丈夫だろう」、「家まで少しだから」と自分に言い聞かせ、運転をしていました。その結果、居眠り運転をして、赤信号にも関わらず交差点に進入し、交通ルールを守って走っていた原動機付自転車に衝突しました。目が覚めた時は衝突した後でした。車に異変があったため、自分が何かにぶつからてしまったと思い、自分の通った交差点に戻ると、人が倒れています。そこで、自分が人と衝突したことに気付き、本当に自分が取り返しのつかないことをしたことや、飲酒運転をして事故を起こしたことなど目の前の現状を受け入れられない自分がいたと思います。被害者の方の周りには声を掛けてくれている人がいましたが、自分は何も出来ませんでした。自分の起こしたことに対して、ただ怖くなつて何もしていない自分がいました。何故、自分が何も行動しなかったのか本当に後悔しかありません。

その後、駆けつけた警察官に逮捕され、パトカーの中から現場を見ると、自分の身勝手な行動と安易な考え方から許されないことをした光景を目の当たりにしました。逮捕された夜、被害者の方が亡くなったことを聞き、頭が真っ白になり、現実を信じられない自分がいました。

その後の取調べで、被害者の方の状況も分かりました。自分の母親と年齢が近く、家族を養うために一生懸命働く中で、



イラストは本文とは関係ありません

楽しいと思っている仕事中であったこと、お子さん、お孫さんと写っている写真を見て、自分にとって母親の存在と同じと思える方の命を奪ってしまい、後悔しても取り返しのつかないことに改めて気付きました。私はご遺族の方々に対し、当日から謝罪が出来ていません。二度手紙は出させて頂きましたが、自分の言葉で謝罪も出来ていない現状です。

裁判での意見陳述にて「出来ることなら同じ思いをさせたい。それが出来ないなら、実刑判決にして欲しい」との言葉をご遺族の方に言わされました。私はその言葉を忘れず、自分の胸に刻み、常に向き合っていくべきだと思っています。ご遺族の方が加害者に対する当然な思いだと思いますし、私自身も同じことを考えています。事件から一年経過後に示談は成立しましたが、私の過ちは決して許されません。

出所後は私自身が起こしたことに向き合い、二度と同じ過ちを犯さないだけでなく、事故の日を決して忘れることなく生き続けていくしかないと思います。現場で手を合わせていくこと、お許し願えるのであればご遺族の方に対して謝罪にお伺いをしたいです。その為にも今から出来ることを探し続けていきます。

現在、自動車運転過失致死と道路交通法違反の罪により、懲役3年の判決を受け、市原刑務所に収容されています。受刑生活の中において交通ルールに対する自分の甘さ、他の交通事故によるご遺族の言葉を伺い、改めて償いという言葉の重さを知りました。自分の起こした事件による世間の目は自分の周りの人達にも向けられます。それでも家族をはじめ、知人達など多くの人が支えてくれています。

ご遺族の方に償いをしていくために、そして二度と自分の周りの人達を裏切らないで恩を返していく為にも何が必要なのかを考え、日々受刑生活を過ごしています。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贖いの日々(第54集)」から～

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- 平塚信用金庫 ━━━━ 平塚市紅谷町
- 平和交通(株) ━━━━ 横浜市中区太田町
- (株)ジェイコム湘南・神奈川 湘南・鎌倉局 ━━━━ 藤沢市辻堂神台

● 賛助会員入会のお願い ●

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

この人 167



佐久間
会長
幸志さん
海老名市交通安全協会



海老名市交通安全協会は、平成13年5月海老名警察署の発足に伴って設立され、今年で会長職13年目を迎えます佐久間孝志さんをご紹介いたします。

佐久間会長は、福島県で生まれ育ち学校卒業後、建築業を志し職人の腕を磨き上げてこられました。また、会長は大変アイデアマンで腕に技術があることから、啓発活動に活用する立て看板などを製作し、交通安全活動の現場で活用して好評を得ています。(事務所内の棚なども気軽に作っていただいております)

一方、会長は多趣味の持ち主で、デジタルカメラ撮影、腹話術、尺八演奏、八木節(ドジョウすくいは絶賛です)、カラオケ等と数多くあります。カラオケにあっては筋金入りで大きな声(地声)で熱唱し披露しています。

会長は、平成4年に交通指導員になり、支部長・幹事・副会長を歴任され、平成19年5月に会長に就任し、交通安全活動ボランティアのリーダーとして、各季の交通安全運動キャンペーンや交通安全日の街頭指導などに率先して従事しています。

毎年、1月4日の仕事始めの日は、免許更

新者の方が多数訪れることから、協会窓口において、早朝より寒い中、会長自ら率先して来訪者の案内役を買って出ていただき、職員一同は大変感謝しております。

また、会長は常日頃から『この仕事は、皆さんからのお預かり仕事だと思ってやっています。やってるんじゃなく、やらせてもらっている。』と話され、市内の「交通事故撲滅と安心・安全な街づくり」を持論としています。

地区には、海老名市のイメージキャラクター「えびにゅ～」、昨年新たに誕生した海老名警察署イメージキャラクター「エベリーくん」もあり、市・警察署・関係機関・団体、市内高校生(海老名、有馬、中央農工)等と連携を密に図って、持ち前の行動力と魅力溢れる人柄で協会の交通安全事業等に力量を發揮され、当協会のトップリーダーとして活躍されております。

交通安全とお酒、カラオケをこよなく愛する会長、今後とも健康に留意され、益々のご活躍を期待しております。

(取材協力:海老名市交通安全協会)

こんにちは 「緑交通安全協会」です

緑交通安全協会は、昭和23年1月23日に現協会の前身である「川和交通安全協会」として発足し、昭和48年4月1日、緑警察署誕生(旧川和警察署から名称変更)に伴い、「緑交通安全協会」となり、本年で47周年となります。

当協会は、鈴木会長以下125名の交通ボランティアの方々と、私ども事務局スタッフ4名体制で、緑警察署交通課と連携を密にしご指導を賜りながら、関係機関・団体と協働し、各季の交通安全運動キャンペーンや各種交通安全活動を推進

しております。

区内の道路は、東名高速道路、環状4号線、そして小田原北条氏が開き、徳川家康が通ったと言われる通称「中原街道」などの幹線道路が走っています。

昨年は、交通事故で亡くなつた方が4名でしたので、当協会としては、警察署・区役所等と連携し区内からの「交通事故死ゼロ」を目指し、特に、高齢者に対する交通安全教育や反射材の普及促進に努め、交通事故防止対策を推進していくたいと考えております。

また、来年は緑警察署の移



転に伴い、当協会も移転するため準備を進めているところです。事務局としては、組織拡大、交通安全協力者の確保に向けて取り組んでいきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

(柴田 記)

こんばんは 早めのライトで ごあいさつ

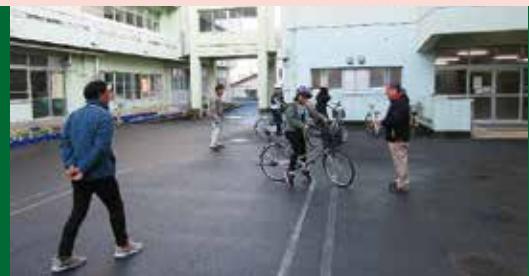
地区交通安全協会の活動紹介



都筑 中村交差点付近での交通安全運動



麻生 警察署前での交通事故防止キャンペーン



厚木警察署管内 清水小学校での自転車安全運転指導



大和稟瀬 高座渋谷駅前での交通安全キャンペーン



足柄 開成駅前での自転車事故防止キャンペーン



鎌倉 滑川交差点前での交通事故防止キャンペーン



栄 本郷台駅前での交通安全キャンペーン



大磯地区 大磯町での交通安全キャンペーン



旭 本村町での反射材普及キャンペーン



山手 本牧地区での自転車事故防止キャンペーン

交通安全街頭活動

イ ン フ ォ メ ー シ ョ ン

- 春の全国交通安全運動 4月6日(月)～15日(水)までの10日間 各地
- シートベルトの日 4月10日(金) 各地
- グッドライダーミーティング 4月11日(土) 運転免許センター
- 二輪車安全運転講習(女性限定) 4月25日(土) 運転免許センター